

# 夏のレジャーは 危険がいっぱい

—製品は正しく使って安全で楽しい夏休み—

製品事故に関する情報は以下のサイトでご覧いただけます。

### 経済産業省

製品安全ガイド

新着情報、リコール情報、製品安全に係わる政策情報などをご覧いただけます。

[http://www.meti.go.jp/product\\_safety/index.html](http://www.meti.go.jp/product_safety/index.html)

### NITE

製品安全分野

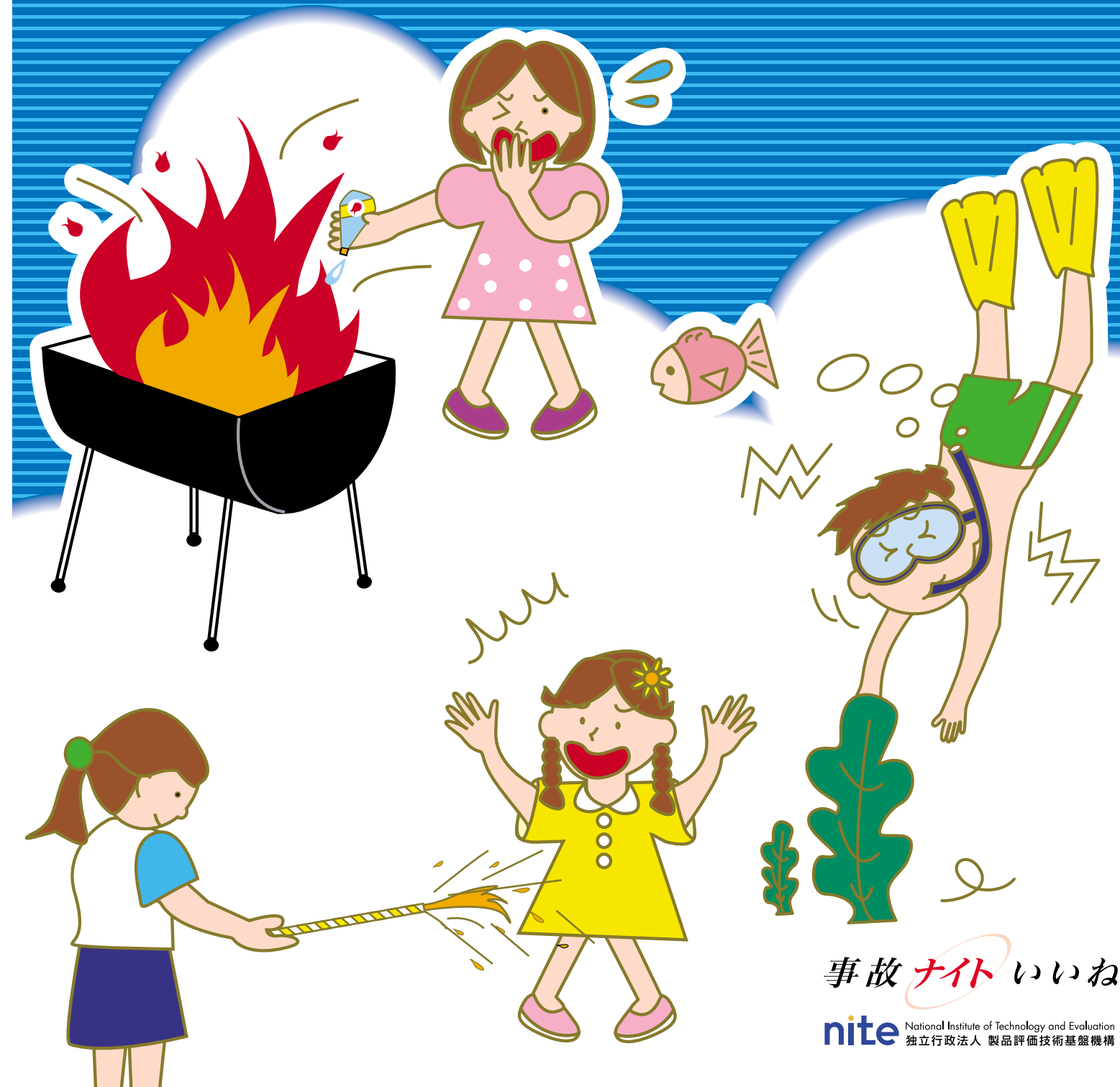
最新事故情報、特記ニュースなどをご覧いただけるほか、事故情報の検索、社告情報の検索などが行えます。

<http://www.jiko.nite.go.jp/>

製品事故情報の収集へご協力をお願いします。

製品事故や製品事故につながるおそれのある製品の欠陥を知ったら、NITEに情報提供をお願いします。報告・通知の様式及び詳細は、以下のサイトでご覧いただけます。

<http://www.nite.go.jp/jiko/index10.html>



## 事故 ナイト いいね

**nite** National Institute of Technology and Evaluation  
独立行政法人 製品評価技術基盤機構

生活・福祉技術センター 製品安全企画課  
〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-67 大阪合同庁舎2号館別館  
TEL 06-6942-1113 FAX 06-6946-7280  
E-mail jiko@nite.go.jp  
ホームページ <http://www.jiko.nite.go.jp/>



## 事故 ナイト いいね

**nite** National Institute of Technology and Evaluation  
独立行政法人 製品評価技術基盤機構

## 着火剤のつぎ足しによる事故で大やけど

### 事例1

河川敷でバーベキューをしていたが、使用していたバーベキューこんろ2台の内1台の炭の炎の状態が悪かったため、着火剤をつぎ足したところ、急激に炎が大きくなり2人が顔や腕にやけどをした。(1999年8月 大阪府)



### 事例2

炭にゼリー状の着火剤を4分の1程度かけ、しばらくして点火したところ着火剤が飛び散り、子供が大やけどをして入院した。(1998年8月 山梨県)

炭やまきに火をおこしやすいための補助燃料。引火しやすいので、燃焼中のつぎ足しは危険です!



着火剤には揮発性が高く引火しやすいメチルアルコールが使われています。点火するときは十分な距離を取り、絶対に「つぎ足し」はしないでください。また、使用后、着火剤のふたをあげたまま火の近くに放置していたために引火・爆発した事故もあります。注意表示を守って使ってください。

## 浴衣で全身やけどによる死亡事故

### 事例

祭りで石段に立ててあったろうそくの火が女兒の浴衣に燃え移り、全身にやけどを負い、2日後に死亡した。(2002年7月 福井県)

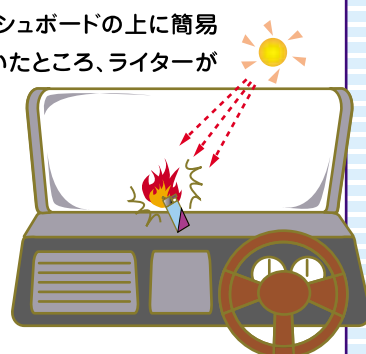


浴衣は綿素材のものが多く、万が一火がつくと燃え広がしやすい素材です。他のことに気を取られている間に引火する危険性があるので、バーベキュー、花火、ろうそくなど火を使うときは十分な注意が必要です。

## 高温な車内での簡易ガスライターの破裂事故

### 事例

駐車中の自動車のダッシュボードの上に簡易ガスライターを置いていたところ、ライターが破裂して自動車のフロントガラスにひびが入った。(2003年7月 石川県)



夏場の閉め切った車内は想像以上の高温になります。特に直射日光が当たるダッシュボードの上などにガスライターを放置するとガス圧が上昇し、破裂・爆発する危険があります。

## 毎年起こっているシュノーケルによる死亡事故

### 事例1

海岸の波打ち際で、シュノーケリング中の男性が水死していた。(2005年8月 沖縄県)



### 事例2

海岸の岩場周辺で、シュノーケルを着けて遊泳していた男性が行方不明になり、海底で発見されたが、死亡した。(2005年7月 神奈川県)



シュノーケル内に海水が入っても飲み込むことのないように、呼吸方法や正しい姿勢を身につけて使用しましょう。初めて使用する時は足のつく浅瀬で練習しましょう。またライフジャケットなど浮力のあるものを身につけて泳ぎましょう。

## 長期間の使用による扇風機で火災事故発生

扇風機を使い始める7月に事故が多発しています。被害は製品の焼損だけに止まらず、火災などに至るケースが多いので注意が必要です。



事故品(約37年間使用)

### 古い扇風機のチェックポイント

#### チェック1

- ・モーターがうなるような異常な音がる。
- ・こげ臭いにおいがする。
- ・モーターが異常に熱い。

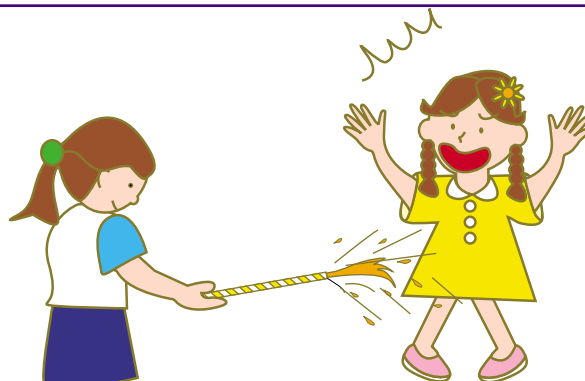
#### チェック2

- ・スイッチを入れても羽根が回転しない。
- ・羽根の回転が遅い。
- ・回転がぶれる。

## 花火でのやけど。

### 事例

5才の幼児2人が花火で遊んでいたところ、幼児の持っていた棒付きの吹きだし花火の火が幼児の着衣に燃え移り、やけどを負った。(2002年6月 栃木県)



花火は子どもだけで遊ばせないようにしましょう。燃えやすい物のない広い場所を選んで、水の入ったバケツなどを用意してから行いましょう。また、風のある日は止めましょう。打ち上げ花火は、持たないようにしましょう。

### 事例1

稼働中の扇風機から出火し、下に敷いていたゴザと畳が焼損し、消火の際、足にやけどを負った。(2006年7月 熊本県 使用期間35年)

### 事例2

寝室で寝ていたところ息苦しさで目を覚ますと室内が白い煙で覆われ、使用していた扇風機の上と台座付近から炎が上がっているのを発見したため、消火器で消した。(2004年7月 愛知県 使用期間30年以上)



長期使用により部品が劣化して発火事故が起こっています。スイッチを入れても羽根が回転しなかったり、こげ臭いにおいがするなどの異常があれば発煙や発火の危険があります。使用を中止して、買い替えや専門家の点検を受けてください。

使用年別事故件数

